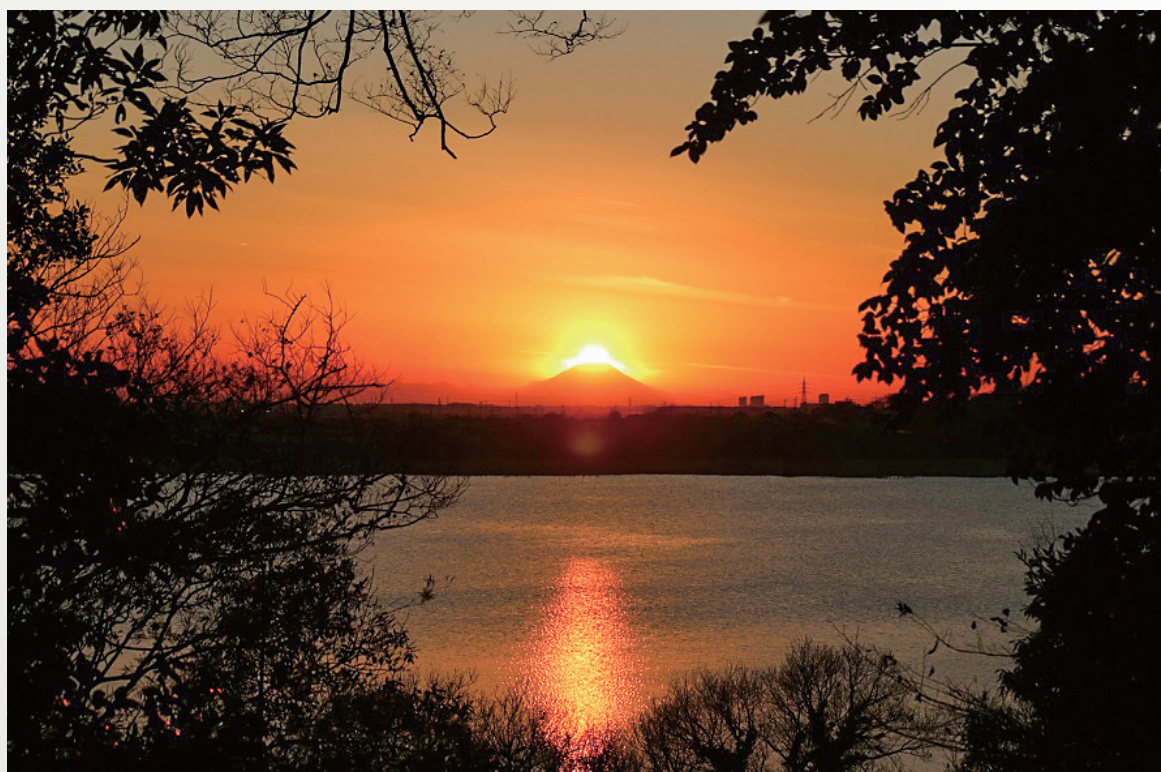


茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2025.10 NO.675



茨城景観百選

牛久沼のダイヤモンド富士 (牛久市)

牛久沼周辺のダイヤモンド富士は、茨城県の牛久大仏と霞ヶ浦の南西方向に見える富士山頂に夕日が沈む、幻想的な現象。この現象は、毎年秋分と春分の日を中心に富士山が見える特定の場所から観測でき、富士山のシルエットと夕日が重なる美しい光景が特徴。湖畔には多くのカメラマンが集まり、この自然の芸術ともいえる光景を撮影したそうです。

CONTENTS

- 全建の関東ブロック会議で国と意見交換
- DX推進連絡会議が意見交換とセミナー
- 来年1月から取適法が施行
- 建設フェスタ2025を開催

建設従事者の適正な賃金確保を

関東甲信越地方ブロック会議で要望

全国建設業協会（全建）による令和7年度の関東甲信越地方ブロック会議が10月8日、都内の経団連会館で開催されました。本会からは「建設従事者の適正な賃金確保」について要望し、理解を求めました。会議では国土交通省の幹部などを招き、各都県協会からの要望事項等について意見を交わしました。

関東甲信越地方建設業協会長会の木下修副会長は「建設業の課題は人材の確保育成と生産性の向上、そして災害対応力組織力の強化に、労働時間と働く方の問題が加わる。地域ごとに問題意識は変わってくるが、本日の議論を参考に、それぞれの協会活動に役立てることができる」と青柳剛会長のあいさつを代読。

国土交通省不動産・建設経済局長の楠田幹人局長は「皆さまからの声をしっかりと聞き、施策の充実強化につなげたい。改正建設業法が全国の現場でしっかりと根付き、適正な労務費の確保と行渡りを通じて技能者の処遇改善が図られるよう取り組む」と述べました。

全国建設業協会の今井雅則会長は「官民が問題意識を共有し、双方が解決に向けた具体的な取り組みを進めていくという趣旨で開催し、全建としても大変重要な会議と位置付けている。諸課題の解決に向けて、新しい政府、与党に働きかけを行い、実現を目指していかなければ」と呼びかけました。

会議で本会からは、建設従事者の適正な賃金確保を要望。現行の入札制度では人件費の支払いのため何らかの経費を削減せざるを得ない状況で、確実な人件費の行き渡りを図るため、人件費部分は積算単価額を全額受注者が受け取れるような制度へ改正するか、または一般管理費の大幅な引き上げを要望しました。



会議では、各協会からの要望について意見を交わしました

会議における各協会からの要望事項

- ◆公共工事予算の拡充（神奈川県）
- ◆建設業の柔軟な働き方（群馬県）
- ◆外国人材受入における地域社会での共生に向けた取り組みなど（新潟県）
- ◆生産性向上のためのICT技術者の育成（山梨県）
- ◆熱中症対策に対応した積算基準の見直（長野県）
- ◆建設工事における最低制限価格の算定基準率の引き上げ（千葉県）
- ◆建設従事者の適正な賃金確保（茨城県）
- ◆第3次・担い手3法の徹底（埼玉県）
- ◆「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の取り組み推進（栃木県）

茨城県 DX・i - Con 推進連絡会議が開催

ICT普及拡大に意見交換開く



関東地方整備局や茨城県、本会で構成する「茨城県DX・i - Construction 推進連絡会議」（会長＝佐々木哲也常陸河川国道事務所長）が9月3日に開かれ、受発注者各機関でのICTやBIM／CIMの事例などを共有し、普及に向けて意見が交わされました。

本会建設未来協議会の長山朋之副会長は「協議や施工計画書などのフローが分かっている企業はスムーズだが、これから始める企業にとっては、まだ敷居が高い。導入までのアプローチが、もっと緩やかになれば」と述べました。

経営者セミナーで取組紹介



「茨城県DX・i - Construction 推進連絡会議」は10月1日、水戸市の県青少年会館でICT施工経営者セミナーを開催しました。関東地整のICTアドバイザーを務める(株)斉藤建設（土浦市）の桑原一彦ICT事業部長と、全国でICT導入を支援する(株)兵庫土木サポート（兵庫県）の条谷貴志代表を講師に、ICTの導入から内製化までの取り組みが紹介されました。

本会土木委員会の鶴田哲男委員長は「ICTを特別な技術ではなく、普段使いの技術とするよう、まず一步を踏み出そうと思っていたいただければ」と語りました。

顕彰と慰霊の法要

工事安全や無事故を祈願

本会は9月18日、建設功労者顕彰碑と建設労働災害殉職者慰霊碑が建立されている耕山寺（常陸太田市瑞龍町）で法要を執り行いました。石津健光会長をはじめ協会幹部が、協会の発展に尽力した功労者に感謝の祈りを捧げるとともに殉職者を慰霊し、工事の安全と無事故を祈願しました。

この顕彰碑と慰霊碑は平成6年8月に耕山寺に建立。以来、顕彰碑には協会の発展に尽力された先人を、慰霊碑には建設労働災害で殉職された方々がまつられています。

法要には、石津会長や各副会長、太田支部の正副支部長などが参列。祈りを捧げた後、顕彰碑と慰霊碑を訪れ、功績に思いを寄せるとともに、工事の無事安全などを祈りました。



殉職者を慰霊するとともに安全を祈願しました

石津会長は「ご尽力いただいた先達の方々の功績をたたえとともに感謝を捧げた。また殉職された方々の霊を慰めるためご冥福をお祈りし、今後の無事故無災害を祈念させていただいた」と話しています。

建設フェスタ 2025開催

子どもたちに建設業の魅力を発信

本会をはじめとする県内の官民の建設関連団体は10月4日、「建設フェスタ2025」を、ひたちなか市の笠松運動公園の特設会場で開催しました。各地から約1万6000人が来場。30回目の節目となる今回は、7年ぶりにミニ上棟式が復活したほか、建設重機ショー、親子競演丸太切り、建設作業体験リレーなどに親しんでもらいました。出展した各団体は、建設業の魅力や公共事業の必要性などをPRしました。



親子連れなど1万6000人が来場しました



7年ぶりにミニ上棟式が復活



重機ショー



建設作業体験リレー



ドボジョと橋をしてみよう



親子共演丸太切り

土木委員会が県と意見交換

農地整備の課題や改善点討議



円滑な事業推進に向けて意見を交わしました

土木委員会（鶴田哲男委員長）は9月17日、県農林水産部農地局との意見交換会を水戸市の県三の丸庁舎で開催しました。

鶴田委員長、嶋崎敏樹県農地整備課長はあいさつで、課題の解決へ有意義な意見交換会を期待。鶴田委員長は「我々の業界も担い手不足の課題を抱えている。行政と民間が連携し、現場の声を反映した事業推進が不可欠と考えている。本日の意見交換会で農地整備に関する課題や改善点について率直なご意見を伺い、今後の事業に活かして行ければ」と述べました。

全国建産連の会長会議が開催

国へ公共事業予算確保を要望



全国建設産業団体連合会（石津健光会長）の会長会議が9月25日に富山県富山市のANAクラウンプラザホテル富山で開催され、各県建産連からの提案議題では、最多となる10県から「公共事業予算の安定的・継続的な確保」が国土交通省に要望されました。また9項目の決議事項が採択されました。

石津会長は「公共事業予算の増額確保、公共事業減少が著しい地域への重点配分が必要。民間建築工事では民間発注者に対して適正な工期、社会情勢の変化に応じた価格転嫁に理解と協力を得なければならない」と述べました。

本会の3社4名受賞

建災防全国大会・安全衛生表彰



第62回全国建設業労働災害防止大会が10月2日と3日に兵庫県神戸市内のワールド記念ホール、神戸国際展示場で開かれ、安全衛生表彰として本会から優良賞3社、功労賞3名、功績賞1名が受賞されました。受賞者は次の通りです（敬称略）。

◆優良賞＝㈱竹ノ下建設、日東エンジニアリング㈱、キムラ工業㈱

◆功労賞＝千葉和男（東水建設㈱）、小林信昭（㈱小林建設）、大久保良弘（㈱若葉工務店）

◆功績賞＝柴直樹（㈱柴建設）

労災防止の功労者を表彰

県産業安全衛生大会



建設業労働災害防止協会茨城県支部（石津健光支部長）など県内の労働災害防止団体による令和7年度の茨城県産業安全衛生大会が10月7日に水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館で開催され、労災防止や職場の健康づくりに尽力した企業、現場などを表彰しました。

主な受賞者は次の通りです（敬称略）。

【建設業労働災害防止協会県支部長表彰】

◆事業場賞＝㈱秋山工務店（日立市）、池田林業㈱（土浦市）、大竹重機建設㈱（利根町）、㈱丸二工務店（鉾田市）

◆現 場 賞＝㈱下妻建設（下妻市）、小沢道路㈱（古河市）、㈱鈴木組（常陸太田市）、㈱小林工務店（常陸大宮市）

◆功 績 賞＝石井公彦（元㈱角石、大子町）、内野雅章（安全衛生教育講師）

支部活動報告

太田支部

源氏川沿いを除草ボランティア

太田支部（梅原基弘支部長）と建設未来協議会（櫻井俊一会長）は9月30日、山吹運動公園源氏川沿いの除草ボランティア作業を支部員21社で行いました。今回で27回目。地域住民らが安心して過ごせるよう皆で社会貢献活動に従事しました。あいさつで梅原支部長は日頃の社会貢献活動に感謝しつつ「今日のボランティア活動などが少しでも若手入職者の促進につながれば。間隔を保って安全に作業してほしい」と語りました。



常陸大宮支部

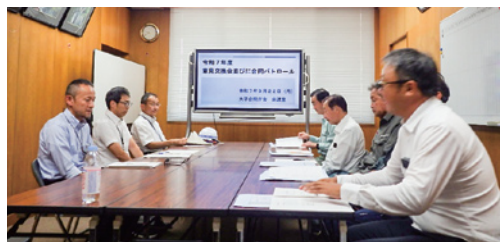
課題解決へ県と積極対話



常陸大宮支部（高野潔支部長）は9月8日、県常陸大宮土木事務所（寺田明弘所長）、県中央水道事務所（渡邊隆幸所長）と合同で意見交換会を行いました。常陸大宮支部では、道路使用の条件変更やICT施工における施工管理方法などを上程。積極的に意見を交わしました。高野支部長は「自然災害に直ちに出勤できるよう備えている。意見交換を通じて業界を取り巻くさまざまな課題を知ってもらいたい」と述べました。

大子支部

意見交換と合同パトロール



大子支部（大藤博文支部長）は9月22日、県大子工務所（寺門正裕所長）と意見交換会および合同パトロールを実施しました。参加した工務所幹部と支部員が、ICT技術の活用や施工時期の平準化などに意見を交わすとともに、管内現場3カ所の安全を確かめ合いました。大藤支部長は「情報の共有化を図り、コミュニケーションを取り合っていくことが、仕事の円滑化や良好な施工にもつながっていく」と述べました。

鉾田支部

安全衛生大会開き皆で意識高揚

鉾田支部（羽生義隆支部長）は9月18日、安全衛生大会を鉾田支部会館にて開催しました。会員ら約70人が出席し、講話やスローガンを通じて安全衛生への意識を高揚。羽生支部長は「建設業は災害時に最前線で活動する地域の守り手として欠かせない存在。一方で資材高騰や人手不足など、業界を取り巻く環境は厳しい。若者に選ばれる安心安全な職場づくりを」とあいさつ。

参加者全員で安全衛生対策への意識を再確認しました。



建設業事業主の方へ

従業員を
守れる会社が
これから、きっと強くなる!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共

KENTAIYO

建設業退職金共済制度は、
建設業界の人と企業の未来を見据え、
国がつくった退職金制度です。

掛金は損金扱い!
新規加入で一部免除

電子ポイント方式なら
手続きもカンタン!

一人親方も
任意組合で加入できる!

詳しい情報はこちら ▶ **建退共** <https://www.kentaiyo.taisyokukin.go.jp/>

建退共 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866

評価に6資格を追加

県農地局が総合評価改定

県農地局農地整備課は10月1日から総合評価方式の試行に関する運用ガイドラインを改定し、農林水産省に準拠して評価する資格を追加したほか、土木部に準じて知事表彰全般を評価対象に加えました。

▽技術士（農業土木または当該工事に該当する技術部門の選択科目）▽農業土木技術管理士▽畑地かんがい技士▽農業水利施設機能総合診断士▽農業水利施設補修工事品質管理士▽コンクリート技士-の6資格を追加。

これまでは土木部に準拠し、評価する保有資格として登録基幹技能者を定めていましたが、今後は農林水産省に準拠します。

また、これまで知事表彰は「優秀主任技術者賞」のみに限定していましたが、土木部に準拠して「若手・女性技術者賞」を含んだ知事表彰全般を評価の対象とします。

来年1月から取適法が施行

一方的な代金決定や手形払い禁止

令和7年5月に成立した下請代金支払い遅延等防止法（下請法）の改正で、新たに中小受託取引適正化法（取適法）として改称され、令和8年1月から施行されます。

従業員数100人または300人超の企業は、発注元として新たに取適法の適用対象となる可能性があります。資本金が小さく、これまで適用外だった企業も法的対応が求められるケースが想定されます。

受注先との協議を経ずに代金を一方的に決定することが原則禁止となるほか、支払い手段として手形を用いることが原則認められなくなります。また運送委託が新たに規制対象に追加されるなど、規制が見直されます。

令和7年度

茨城県技術者表彰受賞者

（9月表彰分）
※受賞者（企業名）
敬称略

【水戸土木事務所長表彰】

- ◆中野健一（株木建設）
- ◆田谷友秀（田口建設工業）
- ◆福田絵里奈（株沼田機業）
- ◆大原隆行（株秋山工務店）
- ◆佐久間浩（株大貫工務店）
- ◆長尾博士（昭和建設）
- ◆田口允（菅原建設）
- ◆吉川隆（平和建設）
- ◆横田修一（株横田建設）
- ◆角屋翔（株柴山土建）
- ◆山口清美（株拓実）
- ◆安見幸夫（芳野工業）
- ◆白土聡（株小林工業）
- ◆浦井雅史（大恵建設）
- ◆津下紀夫（大昭工業）
- ◆長谷川和行（長谷川建設）
- ◆貝藤智久（南大座畑建設）
- ◆佐々木勉（株桐原工務店）
- ◆小池良一（南小池工務店）
- ◆松崎智（常北建設工業）

【潮来土木事務所長表彰】

- ◆小沼正夫（株郡司建設）
- ◆安養寺光（松崎建設）
- ◆軍司勝利（株根本工務店）
- ◆阪口真紀（三光建設）
- ◆石津松吾（石津産業）
- ◆長谷川学（誠殖産工業）
- ◆本宮和哉（飯島建設）
- ◆茂木伊津夫（株茂木工務店）
- ◆富山和明（株富山園建設）
- ◆北山純（会津建設）
- ◆小山竜男（小若建設）
- ◆浅野誉昌（松崎建設）
- ◆岡野大輔（森新建設）

【筑西土木事務所長表彰】

- ◆中島純一（株川田建材工業）
- ◆横内真文（株柴建設）
- ◆佐谷大樹（小貫建設）
- ◆山中有入（古沢建設）
- ◆磯大樹（株小倉工務店）
- ◆大山晶弘（株ワイエスケイ）

◆安田美里（大和土建）

- ◆松寄智史（関東道路）
- ◆奥谷正城（白田工建）
- ◆川田秀樹（株川田建材工業）
- ◆杉山太（株小倉工務店）

【高萩工事事務所長表彰】

- ◆島崎正孝（株秋山工務店）
- ◆目時大地（茨城日鉦建設）
- ◆魚田孝（株魚田土建）
- ◆星圭太（株オカベ）
- ◆小林祐太（小林建設）
- ◆千葉卓也（サコー建設）
- ◆鈴木俊也（鈴縫工業）
- ◆鈴木芳之（大城建設）
- ◆菊池律好（多賀土木）
- ◆面川金義（株高山建設）
- ◆藤田貴雄（株千葉工務店）
- ◆中井将史（株中井工務店）
- ◆砂森拓也（日立土木）
- ◆榎本真一朗（株古川工務店）
- ◆北見泉（山川建設）

◆吉田長邦（株吉田組）

- ※感謝状贈呈者
- ◆片山武明（十石建設）
- ◆小山繁（大城建設）
- ◆竹ノ下希一（株竹ノ下建設）

【鉾田工事事務所長表彰】

- ◆上田淳（株内田建設）
- ◆高橋敏行（株羽生工務店）
- ◆玉木信行（株伊東建設）
- ◆菅谷勇樹（株田口建設工業）
- ◆大川真佐実（鬼澤建設）
- ◆菅谷裕美子（南菅谷工務店）
- ◆片岡賢志（高橋建設）
- ◆平間あかね（斉藤建設）
- ◆井野久雄（株光建）
- ◆宮内駿弥（株宮内土建）
- ◆新堀進也（株新堀産業）
- ◆栗原章一（株栗原工務店）
- ◆宮内富士夫（株ミノワ）

水戸支部
竜ヶ崎支部

献血ボランティアを実施



水戸支部（田口恵一郎支部長）は9月2日、「愛の献血会」を水戸市の県建設技術研修センターで開催しました。43回目の今回は会員企業の従業員など118名が協力。貴重な血液を提供しました。田口支部長は「赤十字社の協力を得て、毎年献血活動を実施している。献血へのご協力を心より感謝している。引き続き輸血を必要とする方へ、安定した血液を供給していきたい」と述べました。



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は9月19日、献血ボランティアを支部会館にて開催しました。会員約85名が会場を訪れ、献血バスで400ml献血に協力。当日は、あらかじめ医師の問診や検査を受け、体調に問題がないことを確認。その後、参加者は続々と献血バスに乗り込み、車内で採血を行いました。「社会貢献活動だけでなく、定期的な健康管理にも役立つ」といった声も聞かれました。

筑西支部
活動報告「道の日」で
清掃活動を実施

筑西支部（白田唯雄支部長）は9月30日、県筑西土木事務所（中川一郎所長）と「道の日」清掃を行いました。熱中症対策を踏まえ時期をずらして実施。桜川市、筑西市、結城市の土木事務所管内各所にて、会員をはじめ土木事務所職員など約600名が参加。運搬トラックにて各所に分かれ、県道などの路側帯などのごみを収拾しました。旧下館市役所本庁舎の出発式で、白田支部長は「市民の安心安全、快適な環境づくりをつくるためのインフラ整備を行っている。ごみを清掃し、道路美化に貢献していきたい」と述べました。

会員の動向

〈代表者変更〉

▽水戸支部

(株)根本工務店 根本 勝義 → 根本 昌義

▽太田支部

大木建設(株) 和田 昭一 → 金沢 悟

中央建設(株) 大高 成就 → 永山 幸雄

▽竜ヶ崎支部

(株)サンヨウ建設 坪井 則子 → 吉田 明子

▽常総支部

鈴木鉄工建設(株) 鈴木 敏男 → 鈴木 匡明

〈住所変更〉

▽竜ヶ崎支部

アーステック(株) 〒300-1233 牛久市栄町6-9

→ 〒300-1234 牛久市中央3-22-1

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災
補償制度

建設共済保険

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル 0120 - 913 - 931

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー